

QRコードを、ケータイで読み取ってください。  
フィルムコミッション  
静岡シーサイト



QRコード読み取り機能がない方  
QRコードの読み取り方法が不明な方は  
こちらに空メールを送信して下さい。  
fcss@loco2008.jp  
(江戸シーサイト)

〈空メールを送り、返信がこなかった場合〉  
①迷惑メール等、セキュリティの為にドメイン指定をされている  
可能性があります。  
指定受信に「loco2008.jp」を登録してください。  
②Softbank・docomoの場合  
「URL付きのメール拒否」の設定を解除してください。  
どうしてもわからない方は、携帯電話購入先のお店に行って指  
定受信の設定をお願いしてください。  
※「警告」や「高度なセキュリティで保護されています」等のメッ  
セージが出る場合がありますが、SSLというセキュリティをかけて  
いるためです。ご安心ください。  
問い合わせ 株式会社 ラス・コーポレーション  
0547-45-4639 E-mail: info@ras2007.co.jp

登録は以下の手順で行います



**エキストラとスタッフの登録方法が変わりました**  
ことし6月に登録方法が変更となり、携帯電話を使って簡単に  
登録ができるようになりました。QRコードを読み取って空  
メールを送り、返信メールが届いたら案内に従って登録手続き  
をしてください。  
なお、現在登録している人も再登録の手続きをしてください。

**これまで市内で撮影された主な作品**

- 映画「ウォーターボーイズ」(2001年公開) 写真①  
(主な出演者:妻夫木聡、玉木宏、真鍋かをり)
- 映画「亡国のイージス」(2005年公開) 写真②  
(主な出演者:真田広之、中井貴一、佐藤浩市)
- 映画「メゾン・ド・ヒミコ」(2005年公開)  
(主な出演者:オダギリジョー、柴咲コウ、西島秀俊)
- 映画「間宮兄弟」2006年公開  
(主な出演者:佐々木蔵之助、塚地武雅、中島みゆき)
- 映画「Life〜天国で君に逢えたら〜」2007年公開  
(主な出演者:大沢たかお、伊東美咲、真矢みき)
- 映画「チーム・バチスタの栄光」2008年公開  
(主な出演者:阿部寛、竹内結子、玉山鉄二、吉川晃司)
- 映画「ヘブンズ・ドア」2009年公開  
(主な出演者:長瀬智也、福田麻由子、土屋アンナ)
- TVドラマ「華麗なるスパイ」2009年  
(主な出演者:長瀬智也、深田恭子、寺島進、渡哲也)
- TVドラマ「いぬのおまわりさん」2010年  
(主な出演者:水川あさみ、永井大、鈴木杏樹)
- インターネットTVドラマ「サヨナラの恋」2010年  
(主な出演者:上川隆也、相武紗季、田中圭)

**フィルムコミッションとは**  
映画をはじめとしたあらゆる映像作品のロケ(撮影)を誘致し、撮影が円滑に進められるようにロケ隊の宿泊や食事、エキストラの手配などの支援を行う団体です。市では平成15年に「フィルムコミッション静岡シーサイト」が立ち上がりました。

**大きな経済効果が**  
ロケの誘致により、さまざまな経済効果が生まれます。ロケ隊の滞在中に、市内業者が支払われた宿泊代や食料などの費用は16年4月から22年12月までの6年間で、8千万円以上になります。また、俳優や製作会社、テレビ局のスタッフなどにお茶を土産として手渡すことで、

牧之原茶の宣伝にもつながっています。そして、映画のスクリーンやテレビに市内の美しい風景や名前が映し出されることで、市のイメージアップが図られ、ロケ地を訪れる観光客の増加も期待できます。このように特産品の宣伝効果や、マスコミへの露出などによる間接的な経済効果は計り知れません。

**皆さんの力が必要です**  
情報発信だけでなく、映像を通じて市民が地元の魅力を再認識したり、郷土への愛着を深めることにもなります。静岡シーサイトには約600人がエキストラ登録をしていますが、市民の割合が低いのが現状です。皆さんもぜひ、登録をお願いします。また、裏方として手伝って

くれる人も募集しています。登録者には撮影情報はもちろんのこと、撮影秘話や俳優が立ち寄った市内のお店の紹介などさまざまな情報をメールを通じて提供していきます。「映像」という戦略を使って、一緒に力を合わせて牧之原市を元気にしていきましょう。

**フィルムコミッション静岡シーサイト**

**エキストラとスタッフ募集!**



**静岡シーサイト・最新撮影情報**

**■あの人気小説が待望の映画化。2012年1月公開**

5月21日、22日の両日、榑原総合病院で映画作品の撮影が行われました。撮影されたのは、阿部寛主演の「麒麟の翼〜劇場版・新参者(仮題)」。

原作はことし3月に発売され、2カ月で30万部を売り上げている東野圭吾の最新作です。阿部が演じる刑事・加賀恭一郎が登場する小説は「加賀恭一郎シリーズ」と呼ばれ、9作品累計で820万部を突破する大人気シリーズ。昨年4月から6月まで放送されたテレビドラマ「新参者」、ことし1月に放送されたスペシャルドラマ「赤い指」に続き、いよいよスクリーンに登場します。

メガホンを取るのは映画「いま、会いにゆきます」の土井裕泰監督です。

エキストラとして参加した、榑原総合病院ボランティア連絡協議会会長の本間康式さん(細江)は「なかなかできない体験だった。榑原総合病院のことを知ってもらえるのは、良いことだと思う。こういう形でも、病院に貢献できることを会員に伝えたい」と話してくれました。



妻の富江さんも一緒に参加してくれました



榑原総合病院の新人看護師の村越美紀さん(左)と吉田唯那さん(右)も看護師役のエキストラとして参加。「初めての経験で緊張しましたが」と感想を語りました



病室を使っでの撮影。機材とスタッフの多さに圧倒されます